

国内 49 例目（山梨県）の CSF（豚コレラ）が発生！！

令和元(2019)年 11 月 16 日、山梨県韮崎市の養豚場で CSF の患畜が確認されました。国内では 11 月 9 日(埼玉県本庄市)に続き 49 例目、山梨県では 1 例目となります。

◇発生概要

1 発生場所及び飼養状況

所在地：山梨県韮崎市
 飼養状況：871 頭

2 経緯

11 月 14 日：農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、家畜防疫員が立入検査を実施

11 月 16 日：家畜保健衛生所の検査及び農研機構動物衛生研究部門による精密検査の結果、CSF の患畜であることを確認

3 対応

発生農場の飼養豚全頭に対し、直ちに殺処分等の防疫措置が実施されます。

◇野生イノシシの検査(岐阜県での初発月(H30.9月)から現在までの検査状況)

(令和元年 11 月 2 日時点)

県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)	県名	陽性頭数(頭)	検査頭数(頭)
岐阜県	1,031	2,498	石川県	8	193
愛知県	100	1,288	滋賀県	9	109
三重県	21	698	埼玉県	12	154
福井県	23	158	群馬県	6	164
長野県	123	426	静岡県	5	404
富山県	25	153	山梨県	1	18

上記 12 県以外 577 頭検査し、全頭陰性であることを確認

※栃木県(11 月 15 日時点)では捕獲イノシシ 233 頭及び死亡イノシシ 29 頭検査し、全頭陰性を確認

豚飼養者の皆様は、飼養衛生管理基準の再チェックと徹底をお願いします。(特に以下の事項を重点的に実施してください。)

- ・ 野生動物の侵入防止対策の徹底
- ・ 飼養豚の異状の有無の確認
- ・ 異常豚発生時の早期通報の徹底
- ・ 農場出入口での消毒の徹底 等
- ・ 循環型飼料を給与する場合は、必ず適切に加熱処理されたものを給与

野生イノシシ対策として、防護柵や消毒ゲートを積極的に設置しましょう

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 宇都宮市平出工業団地6-8
 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)
県南家畜保健衛生所 栃木市惣社町1439-20
 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)
県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑2-12-14
 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)